

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースアクセス網 WG・IPv6 協議会 IPv6 サービス導入推進 SWG
合同会合 2014 年 8 月 22 日、10 月 7 日 開催分 議事録

1. ISP Update

(1) OCN

7 月 30 日より一部都道府県にてひかり電話ルータでのインターネット (IPv6 PPPoE) 接続への対応を開始

詳細は http://www.ntt.com/release/monthNEWS/detail/20140725_2.html

IETF94 横浜 (2015 年 11 月開催) に向かって、2015 年度以降、順次対応エリアを拡大する予定。

(2) So-net

7 月より順次ひかり電話ルータからの IPv6 インターネット接続を標準で対応

詳細は <http://www.so-net.ne.jp/option/others/ipv6/>

9/1 予定でほとんどのエリア対応が可能となり、更に全国対応完了に向け鋭意調整中

(3) BBIX

2012 年 8 月より同社が提供している IPv6 IPoE+IPv4 ハイブリッドサービスについての説明

(a) ユーザ数・トラフィック量ともに、順調に増加中

(b) 増速の結果、回線帯域幅を アップグレード

(4) インターネットマルチフィード

transix サービス IPv4 インターネット接続オプションサービスの紹介

<http://www.mfeed.ad.jp/press/2014/20141001-1.html>

IIJ mio の FiberAccess/NF で利用。DS-Lite 方式での IPv4 over IPv6 で、バッファローと IIJ のルータが対応している。<https://www.iijmio.jp/guide/outline/nbd/?j=0m156a>

(5) NTT 東日本

B フレッツ ハイパーファミリータイプ、および B フレッツ マンションタイプの フレッツ 光ネクストへのサービス移行は、2014 年中にほぼ全てのお客様の移行完了を予定

(6) NTT 西日本

NGN へのマイグレーションは、順調に進められていて、IPv6 が利用可能な回線数は順調に伸びている。

(7) JPNE

10 月 15 日に v6 プラスに対応したホームゲートウェイの機種を追加を発表。詳細は、

<http://www.jpne.co.jp/2014/10/15/1180/>

さらに、10 月 29 日に、バッファロー製のホームルータが、v6 プラスに対応した。

http://buffalo.jp/news/2014/10/29_01/

<http://www.jpne.co.jp/2014/10/29/1198/>

(8) その他

テレサ協今井政策委員会委員長より、B フレッツから NGN へのマイグレーションについての事例紹介

B フレッツから移行した利用者のうち、対象の「ひかり電話ルータ」を利用でない利用者は、ひかり電話ルータ本体での IPv6 による PPPoE 方式のインターネットは利用できない。

なお、インターネット (IPv6 IPoE) 接続の利用に関しては、B フレッツから 移行した利用者も利用可能となる。 https://flets.com/news_release/info_m140304_2.html

2. 携帯の状況

(1) 韓国の SK Telecom は 9 月 25 日付下記報道によると LTE で IPv6 を提供開始

<http://www.whowired.com/news/articleView.html?idxno=404401>

(2) au では LTE NET for DATA を申し込めば iphone6 で IPv6 が使える。

<http://www.au.kddi.com/mobile/charge/internet-connection/itenet-for-data/>

3. IPv6 普及情報の公表値について

(1) IPv6 協議会で公表している、日本における IPv6 の普及情報が目立たない場所にあるので、表示位置について検討する。

<http://v6pc.jp/jp/spread/ipv6spread.phtml>、

http://v6pc.jp/jp/spread/ipv6spread_03.phtml

(2) 普及率でなく、契約数絶対値での表示も次回から行う。

以上